

集中曝涼見どころめぐりハイキングコース

距離：約 5.5km 所要時間：2.5 時間

10月20日・21日に開催される市指定文化財集中曝涼の見どころをめぐりコースを紹介します。曝涼とは、普段は収蔵されている文化財を日にさらし、風を通すことによりカビや虫による害を防ぐことです。市では毎年10月の第3土・日曜日に、普段は見るできない掛軸や絵画、仏像や建物など数多くの文化財を曝涼と合わせて特別に公開しています。今回は公開場所の一部を歩いてめぐることのできるコースとなっていますので、まちの雰囲気や季節を楽しみながらのんびり歩いてみてはいかがでしょうか。

…集中曝涼情報

4 久昌寺



延宝5(1677)年に徳川光圀が生母の谷久子を弔うために建立した寺院。当初は現在の稲木町に建てられたが、幕末の混乱期の影響を受けて荒廃。明治3(1870)年に現在の場所にあった蓮華寺と併合することで再建された。

* 日蓮書状、木彫義公面などを公開
* 法話 午前11時～／午後1時～(各日)

5 石塚珪化木化石館



珪化木とは、地下に埋没した樹木が、強い圧力と1000万年以上という長い年月により珪化し、化石となったもの。自身で収集した貴重な珪化木や貝の化石などを展示している。

* 珪化木など約200点を公開



3 太田一高(旧茨城県立太田中学校講堂)



明治37(1904)年、太田一高の前身である茨城県立太田中学校の講堂として建設された。ほぼ創建当初の姿のままで現存するものは珍しく、当時の洋風建築を知る重要な遺構として、国の重要文化財に指定されている。

* 講堂内部(資料館)公開
10月17日(日)～21日(金)
午前10時～午後3時

1 郷土資料館梅津会館



昭和11(1936)年に、梅津福次郎の寄附金により、当時の太田町役場として建設された。現在は市の郷土資料館として親しまれている。曝涼時には総合案内所となる。

* 企画展「佐竹家臣団シリーズ小野崎一族と薩都神社」開催中

2 成田山真福寺



千葉県成田市にある成田山新勝寺の分霊をまつた直末寺。分霊の申請は、明治32(1899)年に小泉源三郎が中心となって行ったとされる。

* 聖徳太子立像、掛軸などを展示。御朱印授受
* 10月20日(日)のみ



市内18カ所で公開を行っていますので、ぜひ足を運んでみてください。
詳しくは市ホームページをご覧ください。

